

【様式第 1 号】

令和 7 年〇月〇日

福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議事務局 様

(申請者) 住所 : 福井県
団体名 : (株) 〇〇
代表者名 : 代表取締役社長 〇〇 〇〇

出張用交通系 I C カード貸出申請書

次のとおり出張用交通系 I C カードの貸出について申請します。

1 申請事項

貸出希望枚数(上限3枚)	3枚
使用期間(予定)	令和7年9月～令和10年3月末
使用所属	福井県庁未来創造部交通まちづくり課
管理責任者氏名	伊與 悠登
申請者氏名	山田 太郎
申請者電話番号	
メールアドレス	

2 実施体制

(1) 組織全体

(参考)

職員数(人) (全体) ※1	県外		県内	
	年間出張回数 (令和6年度実績) ※2	出張時の主な 移動手段 ※3	年間出張回数 (令和6年度実績) ※2	出張時の主な 移動手段 ※3
300人	40回	電車	70回	公用車

通勤の状況※4	
車通勤者数	左記のうち、カー・ セーブ運動に参加 可能な職員数
80人	80人

(2) 実施所属(組織全体として実施する場合は記入不要)

職員数(人) (全体) ※1	県外		県内	
	年間出張回数 (令和6年度実績) ※2	出張時の主な 移動手段 ※3	年間出張回数 (令和6年度実績) ※2	出張時の主な 移動手段 ※3
100人	20回	電車	50回	公用車

※1 令和7年4月1日時点
※2 1回の出張(往復経路)で、1回とカウントしてください。
※3 公用車、私有車、電車、バス、タクシー、自転車、徒歩から選択してください。
※4 通勤時のカー・セーブ運動にもご協力をお願いいたします。(年度初めの照会で回答済の場合は記載不要です)

出張用交通系ICカード使用記録簿

カード番号：JW123456789123456
使用開始年月日：令和7年7月14日
取扱団体名：福井県庁交通まちづくり課

件数	受入		払出										カード残高 (円)	管理責任者 確認欄 (出張後)	ICカード配備 以前の移動手段	
	年月日	チャージ額	年月日	使用者氏名	発地	着地 (用務先)	用務内容	往路/ 復路	乗車駅 (バス 停)	降車駅 (バス 停)	交通機関名	系統名				使用金額 (円)
	R7.7.14	20,000												20,000		
1			R7.7.22	山田 太郎	福井県庁	エルバ	打ち合わせ	往路	福井駅	アビタ・エルバ前	京福バス	県立病院丸岡線	380	19,620	○	社用車
2								復路	アビタ・エルバ前	福井駅	京福バス	県立病院丸岡線	380	19,240	○	社用車
3			R7.7.25	佐藤 太郎	福井県庁	敦賀市役所	会議	往路	福井駅	敦賀駅	敦賀市コミバス	ハビラインふくい	1,140	18,100	○	社用車
4								往路	敦賀駅	健康センターはびふる前	敦賀市コミバス	金山線	200	17,900	○	社用車
5								復路	市役所前	敦賀駅	敦賀市コミバス	中央線	200	17,700	○	社用車
6								復路	敦賀駅	福井駅	敦賀市コミバス	ハビラインふくい	1,140	16,560	○	社用車
7			R7.9.3	山田 太郎	福井県庁	坂井市役所	打ち合わせ	往路	福井駅	丸岡駅	丸岡線	ハビラインふくい	280	16,280	○	ハビラインふくい
8								復路	坂井市役所	福井駅	京福バス	三國丸岡線、大和国丸岡線	970	15,310	○	ハビラインふくい
9			R7.10.1	佐藤 太郎	福井県庁	永平寺町役場	会議	往路	福井駅	松岡駅	えちぜん鉄道	勝山永平寺線	430	14,880	○	社用車
10								復路	松岡駅	福井駅	えちぜん鉄道	勝山永平寺線	430	14,450	○	社用車
11			R7.10.1	山田 太郎	福井県庁	永平寺町役場	会議	往路	福井駅	松岡駅	えちぜん鉄道	勝山永平寺線	430	14,020	○	社用車
12								復路	松岡駅	福井駅	えちぜん鉄道	勝山永平寺線	430	13,590	○	社用車
13			R7.10.3	山田 花子	福井県庁	坂井市役所	打ち合わせ	往路	福井駅	丸岡駅	丸岡線	ハビラインふくい	280	13,310	○	ハビラインふくい
14								復路	丸岡駅	福井駅	丸岡線	ハビラインふくい	280	13,030	○	ハビラインふくい
15			R7.10.12	山田 太郎	福井県庁	エルバ	打ち合わせ	往路	福井駅	アビタ・エルバ前	京福バス	県立病院丸岡線	380	12,650	○	社用車
16								復路	アビタ・エルバ前	福井駅	京福バス	県立病院丸岡線	380	12,270	○	社用車
17			R7.10.13	佐藤 太郎	福井県庁	敦賀市役所	会議	往路	福井駅	敦賀駅	敦賀市コミバス	ハビラインふくい	1,140	11,130	○	社用車
18								往路	敦賀駅	健康センターはびふる前	敦賀市コミバス	金山線	200	10,930	○	社用車
19								復路	市役所前	敦賀駅	敦賀市コミバス	中央線	200	10,730	○	社用車
20								復路	敦賀駅	福井駅	敦賀市コミバス	ハビラインふくい	1,140	9,590	○	社用車
21			R7.10.14	山田 花子	福井県庁	坂井市役所	打ち合わせ	往路	福井駅	丸岡駅	丸岡線	ハビラインふくい	280	9,310	○	ハビラインふくい
22								復路	丸岡駅	福井駅	丸岡線	ハビラインふくい	280	9,030	○	ハビラインふくい
23													9,030			
24													9,030			
25													9,030			
26													9,030			
27													9,030			
28													9,030			
29													9,030			
30													9,030			
31													9,030			券売機で履歴発行
32													9,030			
33													9,030			
34													9,030			
35													9,030			
36													9,030			
37													9,030			
38													9,030			
39													9,030			
40													9,030			
41													9,030			窓口で履歴発行
42													9,030			
43													9,030			
44													9,030			
45													9,030			
46													9,030			
47													9,030			
48													9,030			
49													9,030			
50													9,030			
51													9,030			券売機で履歴発行

(返却時使用確認)

管理責任者

【様式第4号】

令和8年3月10日

福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議事務局 様

(申請者) 住所 : 福井県
団体名 : (株) ○○
代表者名 : 代表取締役社長 ○○ ○○

実績報告書（公共交通による出張支援事業）

次のとおり公共交通による出張支援事業について実績報告します。

1 実施概要

使用所属	福井県庁未来創造部交通まちづくり課	
管理責任者氏名	伊與 悠登	
申請者氏名	山田 太郎	
貸出枚数	3枚	
使用期間	令和7年9月1日～令和8年2月28日	
使用回数	50回	※使用記録簿から
使用金額	19,000円	※使用記録簿から

2 実施結果

県内出張		実施しての所見(利点、課題)
ICによる出張回数 (使用期間中実績) ※1	左記のうち、ICカード配備により、他の交通手段から公共交通への転換が図られた出張回数 ※2	・組織内での自動車出張から公共交通出張への転換につながった ・移動中に資料を確認する時間ができて業務の効率化に繋がった ・ガソリン代が昨年より年間〇円安くなった ・石川県へのお出張にも利用できるようにしたい など
50回	50回	

※1 1回のお出張(往復経路)で、1回とカウントしてください。
※2 駅前へのお出張などで、これまでも公共交通を利用していたものは除外してください。

3 ICカードを返却する場合(来年度も継続する場合は記載不要)

出張時のICカードによる公共交通利用の継続がやむを得ない理由※により困難となった場合は、下記をご記入ください。
※出張時に利用できる時間の便が少なく実証期間中の利用実績が全体のお出張回数のうち2割に満たないため、ICカードによる出張を導入すると社内の旅費システムの改修が必要と判明したため、など

返却理由	
------	--

【様式第5号】

令和9年4月10日

福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議事務局 様

(申請者) 住所 : 福井県
団体名 : (株) ○○
代表者名 : 代表取締役社長 ○○ ○○

事業報告書（公共交通による出張支援事業）

次のとおり公共交通による出張支援事業の取組状況について報告します。

1 実施概要

使用所属	福井県庁未来創造部交通まちづくり課	
管理責任者氏名	伊與 悠登	
申請者氏名	山田 太郎	
貸出枚数	3枚	
使用期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日	
使用回数	100回	※使用記録簿から
使用金額	39,000円	※使用記録簿から

2 実施結果

①貸出カード分

県内出張	
ICによる出張回数 (使用期間中実績) ※1	左記のうち、ICカード配 備により、他の交通手段 から公共交通への転換 が図られた出張回数 ※2
100回	80回

※1 1回の出張(往復経路)で、1回とカウントしてください。

※2 駅前への出張などで、これまでも公共交通を利用していたものは除外してください。

②組織内での展開状況

左記以外の組織内 での取組の有無	「有」の場合→具体的な内容・実績 「無」の場合→今後の取組予定
有	・新たに2つの所属にICカードを3枚ずつ配備 ・組織全体で300回の利用(240回が公共交通に よる出張に転換)
無	・令和9年度から新たに2つの所属にICカードを3 枚ずつ配備予定

3 ICカードを返却する場合(来年度も継続する場合は記載不要)

出張時のICカードによる公共交通利用の継続がやむを得ない理由※により困難となった場合は、下記をご記入ください。
※出張時に利用できる時間の便が少なく実証期間中の利用実績が全体の出張回数のうち2割に満たないため、ICカードによる出張を導入すると社内の旅費システムの改修が必要と判明したため、など

返却理由	
------	--